

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	参加して頂く皆様が意見を言いやすい雰囲気 の会議になっており、今後は、毎回の議 題を明確にすると共に議題に応じたゲ スト等の検討を行い有意義な会議に していきたい。	年間を通して必ず議題としてあげる 項目を決め、更に有意義な会議にし ていく。	毎回の会議の議題を明確にし、議 題に応じたゲストの方々に依頼を 行い参加して頂く。	12 ヶ月
2	36	ご利用者への言動が強くなる時は職 員同士で注意している。今後も職員 個々にケアの在り方や言動を振り 返り「①明るい笑顔②思いやる心 ③気を配る心④優しい言葉かけ」と いう4つの薬の実践に繋げていき たい。	ご利用者の方が、毎日おだやかに 気分を害する事なく笑顔で過ごせ るように“4つの薬”を忠実に実践 し皆様の笑顔に繋げていく。	職員一人一人が、ご利用者の方が 目上の方であるという意識を強く 持ち、もし言動が強くなった時は、 職員同士で注意し合うようにする。	6 ヶ月
3	49	今後も季節行事等を楽しむと共に、 日々の気分転換(日光浴、散歩、買 い物等)の機会を増やしていきたい と考えている。	日光浴、散歩、買い物などで日々 の気分転換を図る外出を行って いく。	外出の時間帯、担当を決め、チェ ック表を作成し、片寄る事がな いよう、外出支援を行っていく。	12 ヶ月
4	35	H28年12月に「自然災害対策訓練 計画」を改定したが、今後も更なる 内容の検討を続け、H29年度中 には自然災害を想定した避難訓練 を実施していく。	“自然災害対策訓練計画”の内容を 検討し、H29年度中に避難訓練を 実施する。	早急にH28年12月改定の“自然 災害対策訓練計画”を見直し、再 度内容の検討を行う。	12 ヶ月
5					ヶ月